

山田邦子の 特殊詐欺から財産を守る 4つのポイント



監修のことば

警察庁の発表によると、2023年の特殊詐欺の総認知件数は19,038件、被害額は452.6億円で、そのうち高齢者(65歳以上)による被害の割合は78.4%(除法人被害)です。また、全国の消費生活センターに寄せられる年間約90万件的相談のうち、契約当事者の約4人に1人(23%)が70歳以上です。消費生活相談の現場でも、著名人を名乗るSNSでの投資詐欺、覚えのない未納料金を請求する架空請求、偽のウイルス警告表示で偽のサポート契約をさせるサポート詐欺など、特殊詐欺と思しき相談は増える一方です。被害者の多くは、「振り込め詐欺に注意」との知識があっても、実際に遭遇するとパニックに陥り言いなりになってしまうといいます。特殊詐欺は末端の実行犯でさえ、首謀者の実態を知らされていないことから、連絡・交渉はできず、被害回復は困難です。被害にあわないためには、特殊詐欺の手口を事前に把握し、万が一に備えておくことが大切です。

DVDでは、特殊詐欺から財産を守る4つのポイント(家族と連携、詐欺の手口を知る、電話機交換、即相談)について説明しています。DVDをご覧になり、実際の手口を知るとともに、自分事として「被害防止訓練」をしていただければ幸いです。また日頃から警察や消費生活センター等で正しい情報収集をして、ご自身やご家族の大切な財産や命を守っていただくことを切に願っております。



消費生活コンサルタント
木村嘉子

一般向け・約23分

山田邦子の特殊詐欺から財産を守る4つのポイント

企画意図

オレオレ詐欺が社会問題化して20年。しかし特殊詐欺は一向に途絶えることなく、益々巧妙化しています。警察庁の統計によると、2023年の全国の特種詐欺被害は19,038件、被害総額は452.6億円。一旦減少したものの、再び増加傾向にあります。さらに近年は特殊詐欺によって金品を奪われるだけに留まらず、より凶暴化し殺傷事件に至るケースも増えてきています。どうすればこうした被害を減らすことができるのでしょうか。

そこで本作品では、「アポ電強盗」の実情を取り上げ、騙されてしまった側と騙した側の2つの視点を描き、特殊詐欺から財産を守るポイントを紹介し、さらに「サポート詐欺」「キャッシュカード詐欺」「還付金詐欺」など、巧妙で複雑化した詐欺の事例を紹介し注意喚起を促します。

テレビなどで人気のある山田邦子さんに進行役と解説をしてもらい、高齢者にもわかりやすく理解しやすい作品になっています。

■現在の特殊詐欺の状況

特殊詐欺の認知件数は2017年に一度ピークを迎え、その後減少したものの、ここ数年再度その数は増加に転じ、被害総額は1年で441億円以上。詐欺の手口は年々巧妙化、複雑化している。

■凶暴化する特殊詐欺

騙す方と騙される方、両方の視点で凶暴化している特殊詐欺の事例を見ていく。ある犯罪組織では、高額バイト（闇バイト）の募集につられ詐欺のかけ子をしていた若者が、組織から抜け出せず強盗の実行役になってしまった。訳も分からず強盗をすることになった若者は、追い詰められることで凶暴になってしまう。このような組織では、軽い気持ちで参加する若者たちを集め、リーダーを筆頭にしたピラミッド型の組織を形成する。闇バイトとして直接的な犯罪を行う若者たちは、組織上層部の顔も名前も知らないまま、捨て駒のように使われている。

■サポート詐欺

パソコンでインターネットを見ていると突然、けたたましい警告音が鳴り、「あなたのコンピューターはウイルスに感染しています。すぐにサポートに電話をして下さい」というニセの画面が表示される。指示通りに操作すると、ニセのウイルス対策の有償サポートを契約させられ、お金を騙し取られる。

■キャッシュカード詐欺

警察官などと偽って電話をかけ「キャッシュカードが不正に利用されている」「預金を保護する手続きをする」など

と嘘の説明をする。そして銀行協会職員と名乗る男がやってきて、キャッシュカードを盗み取っていく。おかしいと気づいた時には、預金は全て引き下ろされてしまっている。

■還付金詐欺

自治体や税務署、年金事務所の職員などと名乗り、医療費、保険料の過払い金があるのでお金を受け取れるという内容の電話をかけてくる。犯人の指示通りにATMを操作すると、お金をもらうはずが、逆に自分の預貯金を振り込んでしまうことになる。

■SNS型投資詐欺

有名人に成りすましニセの広告で勧誘する、投資詐欺が増している。「富裕層になるための鉄則」「1週間で100万円GET!」など、いかにも有名人本人が言っているかのように勧めてくる。そして、指定された口座番号にお金を振り込むと連絡が取れなくなってしまう。

■4つのポイント

特殊詐欺に騙されない為の重要なポイントは4つ。

- ① 家族と連携する
- ② 典型的な詐欺の手口を知っておく
- ③ 電話機を交換する
- ④ 怪しいと思った時は相談する

特殊詐欺は決して他人事ではなく、いつ自分の身に降りかかってくるかわからない。日ごろから万全の備えが必要だ。

■ライブラリー価格 本体¥68,000 (税込¥74,800)

監修	消費生活コンサルタント	木村 嘉子
企画・制作統括	高木 裕己	撮影 伊藤 弘典
プロデューサー	堤 謙一	音声 高橋 コウジ
	今井 乃梨子	編集 ヒデミツ
脚本・監督	草苺 勲	制作協力 株式会社CLEO

制作・著作 株式会社映学社

■DVD [カラー] ※字幕版も収録されています
■2024年・映学社作品

○ 株式会社映学社が製作する映像、DVD、ロゴ、イラスト、チラシ、ウェブサイト等全ての著作物の著作権は、映学社もしくは関係権利者の著作権者に帰属しています。これらの著作物を権利者の許諾を得ずに、複製、転載、改変、譲渡、配布、公衆送信（送信可能化を含む）、放映等に利用することは原則として法律により厳しく禁止されています。
○ 本チラシで紹介しているDVDは、DVDビデオディスクです。CD-ROMプレイヤーではご覧になれません。必ず市販のDVDビデオプレイヤーでご覧下さい。
なおDVDビデオは、映像と音声を高密度に記録したディスクです。詳しい再生上の取扱いについては、ご使用になるプレイヤー、テレビなどの取扱説明書をご覧ください。

●お問い合わせ・お買い上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101